



photo: Ken Ohki

TAKE FREE
2025.05

とやまごころ

—日本橋とやま館たより—

あなたの知らない富山が誇る
ヒト・モノ・コトの魅力が見つかるフリーマガジン

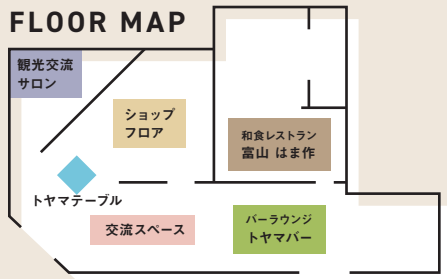

NIHONBASHI
TOYAMA



5月の日本橋 とやま館情報

日本橋とやま館では、食、工芸、ワークショップなどもりだくさんのイベントを開催中！ぜひ“富山”をたっぷり感じてください。

FLOOR MAP



トヤマテーブル

初夏のおすすめ手土産 4/25(金)~5/8(木)

初夏の行楽シーズンに、富山の暮らしを感じるおすすめ手土産をご紹介します。贈っても貰っても嬉しいアイテムをご用意いたします。

富山の初夏 5/9(金)~5/29(木)

富山の初夏の暮らしを彩る工芸品や、涼を感じさせるアイテムを紹介します。また、暑い夏に涼を感じられる富山の夏の食材もご用意いたします。

バーラウンジ トヤマバー

純米吟醸「大星夜」(90mlグラス)

提供中 (5月8日(木)まで、無くなり次第終了)

「ホテル立山」開業50周年記念商品として2022年に発売された純米吟醸「大星夜」を会期中に数量限定でご提供いたします。霊峰立山の標高2,450m地点で湧き出る「立山玉殿の湧水」で仕込まれた富美菊酒造の特別な一杯をお楽しみ下さい。



1000円(税込)

交流スペース

※イベント最終日は18:00終了

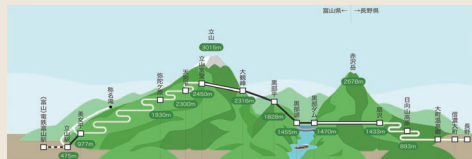
立山黒部アルペンルートの魅力

4/11(金)~5/8(木)

「立山黒部アルペンルート」は標高3,000m級の峰々が連なる北アルプスを貫く世界有数の山岳観光ルートです。その魅力をスケール感あふれる展示でご紹介します。



2025年4月15日より、立山黒部アルペンルートの室堂と大観峰を結ぶ日本最高所の電気バス「立山トンネル電気バス」が運行を開始しました。全8台の車体には立山黒部アルペンルートや、富山県内各地をモチーフとした映画「おおかみこどもの雨と雪」に描かれた富山の美しい風景がラッピングされています。

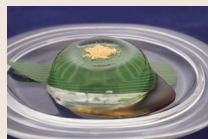


立山黒部アルペンルートは総距離37.2km、最大高低差は1,975mで、そのほぼ全区間が中部山岳国立公園内にあります。富山県側の立山町「立山駅」と長野県側の大町市「扇沢駅」を乗り物で乗り継ぎ、いくつもの景勝地を通り、雲上に広がる立山黒部の大自然を満喫することができます。

ショップフロア

水わらび餅(上市町 花月堂)

全国名水百選に選ばれている「穴の谷の霊水」を使用した水わらび餅です。つるんとした滑らかさと、もちもちとした弾力のある食感が楽しめ、まるで霊水のしずくのような涼しげな和菓子です。コクのある風味が豊かな黒蜜と焙煎した香ばしい香りのきな粉をかけてお召し上がりください。



411円(税込)

交流スペース

※イベント最終日は18:00終了

高岡銅器 ～至高の逸品展～ 5/9(金)～5/29(木)



富山県を代表する伝統的工芸品「高岡銅器」。鉄鑄物から始まり”銅”、”アルミ”、現代では”錫”を使い、時代に合う品々を制作して技を継承してきました。今回、高岡銅器の魅力を再発見する機会として、茶器、花器、佛具、仏像など高岡を代表する作品を中心に、400年間継承されてきた伝統の技の粋を極めた至高の品々を展示販売します。



【高岡銅器の歴史】

1609(慶長14)年に加賀前田家二代当主の前田利長が高岡城へ入城し、高岡を開町しました。その際に奨励した産業の一つが鑄物づくりです。1611(慶長16)年に近郷から7人の鑄物師を招き、金屋町に鑄物場を開きました。その後、加賀藩の支援を受けて、高岡の鑄物産業が発展しました。当初は銅、釜、鋤などの生活道具を作っていました。やがて仏具や仏像の製造が盛んになりました。近代では超絶技巧を駆使した芸術的な作品がウィーン万博などで展示され、現在においても海外で高い評価を得ています。

和食レストラン 富山はま作

はま作わっぱ特別御膳

提供中(平日限定)

富山はま作の名物「富山米わっぱ飯」にお刺身と煮物、小鉢とデザートで彩った御膳をご用意いたしました。少し贅沢なランチのひとつをお楽しみください。



3800円(税込)

館内スケジュール

木 1			
金 2	立山黒部アルペンルートの魅力 (交流スペース)	(トヤマテール)初夏のおすすめ土産	純米吟醸「大星夜」 (トヤマバ)
土 3			
日 4			
月 5			
火 6			
水 7			
木 8			
金 9			
土 10	富山の初夏 (トヤマテール)	富山の初夏	(和食レストラン 富山はま作)はま作わっぱ特別御膳
日 11			
月 12			
火 13			
水 14			
木 15			
金 16			
土 17			
日 18			
月 19			
火 20	至高の逸品展 (交流スペース)	至高の逸品展	
水 21			
木 22			
金 23			
土 24			
日 25			
月 26			
火 27			
水 28			
木 29			
金 30			
土 31			

観光交流サロン

お気軽に
お立ち寄りください

伝統工芸をしつらえた上質な空間で、コンセルジュが富山県の観光情報等をご案内いたします。



黒部川電気記念館

映画「黒部の太陽」の舞台で、世紀の大工事として語り継がれる「黒部川第四発電所(通称「くろよん」)建設工事」などを紹介している黒部川電気記念館が、2023年3月にリニューアルしました。黒部峡谷を再現したジオラマと迫力のあるダイナミックな映像で黒部川の魅力を体感でき、水力発電(ダム)の仕組みをクイズ形式で楽しめる、ファミリーにもお勧めの施設です。

撮影:大木賢 撮影協力:黒部川電気記念館



雄大な自然と
人間の英知を堪能
黒部・宇奈月
初夏の魅力

黒部・宇奈月は、日本一深いV字谷「黒部峡谷」や北陸有数の温泉地「宇奈月温泉」など富山県内屈指の観光スポットです。2014年に黒部川電気記念館「など」を含む周辺一帯が「立山黒部ジオパーク」として認定されました。



黒部峡谷とトロッコ電車

黒部峡谷は、立山連峰と後立山連峰の間を流れる黒部川が両岸を削ってできた、日本で最も深いV字峡です。残雪の春から初夏の新緑、秋の紅葉など、その表情は変化に富み、訪れる人を魅了します。その峡谷を縫うように走るトロッコ電車は、今年度は「宇奈月駅-猫又駅」間の折り返し運行となりますが、沿線には、コントラストが美しい「うなづき湖」と「湖面橋」、スリリングな景観の「後曳橋」など、見どころいっぱいです。

写真提供:(一社)黒部・宇奈月温泉観光局

[表紙の紹介]

豊かな水資源に育まれた黒部峡谷の玄関、宇奈月温泉。

黒部川上流には、7年の歳月を要して完成した黒部ダムがあります。

黒部ダムは、日本で最も堤高の高いダム(186m)であり、富山県で最も高い構築物でもあります。

世紀の大工事の礎を担った宇奈月温泉駅を訪れ、先人たちの偉業に思いを馳せてみませんか。

撮影:大木賢



日本橋とやま館

営業時間

ショップフロア 10:30～19:30
和食レストラン 11:30～14:30
17:00～22:00(日・祝～21:00)
バーラウンジ 11:00～21:00
年中無休(年末年始、ビル施設点検日等を除く)

営業時間やイベント内容については変更となる場合があります。最新の情報については、日本橋とやま館の公式ホームページ・SNS等でご確認願います。

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-2-6
日本橋大栄ビル1階
ショップフロア(物販) 03-3516-3020
和食レストラン「富山はま作」 03-3516-3011
その他(イベント等) 03-6262-2723

電車でのアクセス

東京メトロ
銀座線・半蔵門線「三越前」駅:
B5出口より徒歩すぐ
銀座線・東西線「日本橋」駅:
B9出口より徒歩3分

都営地下鉄
浅草線「日本橋」駅:
B9出口より徒歩3分

JR
総武本線「新日本橋」駅より
徒歩8分
「東京」駅より
徒歩8分

公式ホームページ



公式ホームページ更新中!
さまざまな情報を発信しています。

日本橋とやま館

公式SNS



LINE @673mtfq



facebook @toyamakan.jp



Instagram @toyamakan

